

宮城県立こども病院・産科の特徴

(2014年8月25日)



産科病棟バーベキューパーティ(2014年8月2日, 秋保森林公園)

病院としての特徴

MFICU, NICU, ICU をもつ東北地方唯一の高度小児専門病院です。病床数は現在 160 床ですが, 2015 年には拓桃医療センターが統合されて 240 床となる予定です。産科病床数は 18 床, 年間分娩数は 400 件前後です。「日本産科婦人科学会専門医制度研修施設」であり, またサブスペシャリティである「周産期(母体・胎児)専門医」, 「超音波医学専門医」, 「臨床遺伝専門医」の認定研修施設にもなっています。

産科臨床の特徴

産科診療全般をおこなっていますが, とくに当科の特徴である胎児診断(胎児超音波検査, 胎児CT, 胎児MRI, 羊水検査, 絨毛検査, 胎児採血など), 胎児治療(胎児鏡手術, 子宮内シャントなど), 遺伝カウンセリング(非侵襲的遺伝学的検査(NIPT), コンバインドテスト, 胎児遺伝子検査, 妊娠と薬相談, 被曝カウンセリングなど)でにおける豊富な症例を研修できます。

臨床研修の内容

臨床面ではハイリスク妊娠を含めた妊娠分娩管理，胎児疾患・双胎の周産期管理，胎児手術，出生前診断，遺伝カウンセリングなどを学びます．併設されている連携講座（先進成育医学講座胎児医学分野）で臨床研究をおこないます．また当院で定期的に行われる ALSO，NCPR，胎児心エコー講座を受講し，プロバイダー，そしてインストラクターの資格取得をめざすこととなります．

お問い合わせやご質問などをお待ちしております
アドレスは murotsuki に yahoo.co.jp をつけたものです

当科ではたらきたい，あるいは当講座で研究したいと考えているかたのために

室月研究室トップ にもどる

フロントページ にもどる

カウンタ 230 （2014 年 8 月 25 日より）